

公 開 文 書

研究課題名 (研究番号 687)	進行大腸癌根治術後の早期再発リスク因子の検討
当院の研究 責任者(所属)	河田 彩音 (熊本市民病院 消化器外科)
他の研究機関 および各施設の 研究責任者	なし
本研究の目的	近年、大腸癌における抗癌剤治療の重要性は高まっていますが、根治術後の再発の有無やその時期の正確な評価とそれに応じた治療強度の調整には未だ疑問が多いとされています。大腸癌原発巣切除例を想定される残存腫瘍量から群別し後方視的に比較検討します。
調査データ 該当期間	承認の日 から 西暦 2025 年 4 月 30 日まで
研究の方法	2019 年 10 月～2023 年 12 月に熊本市民病院にて大腸癌に対し、手術を施行した症例について、患者背景因子、腫瘍因子、手術因子を検討します。
個人情報の 取扱い	匿名化されているもののうち、その記述単体で特定の研究対象者を直ちに判別できる記述等を全部取り除くような加工がなされているものを使用します。
本研究の資金源 (利益相反)	なし
お問い合わせ先	熊本市民病院 消化器外科医員 河田 彩音 Tel:096-365-1711
備 考	